

経営比較分析表（令和6年度決算）

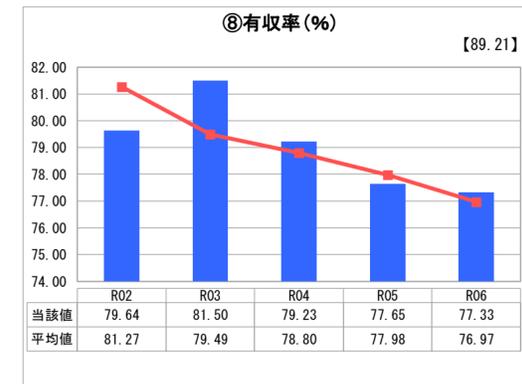
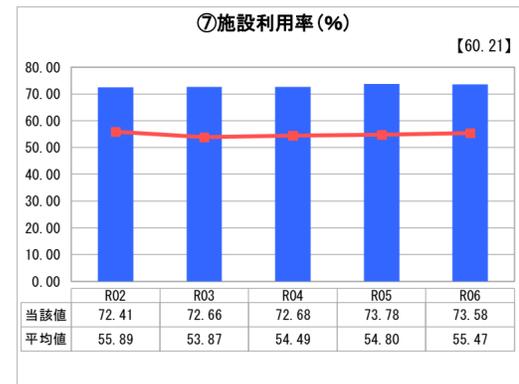
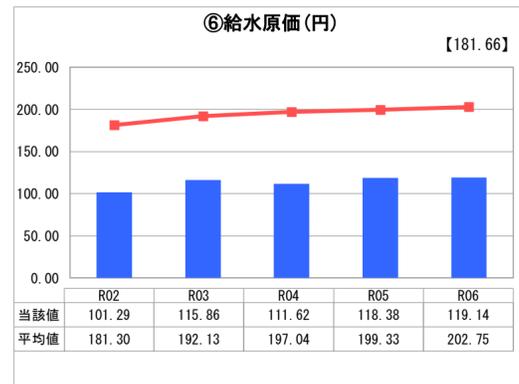
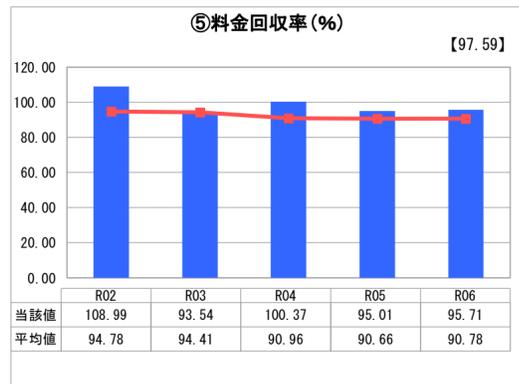
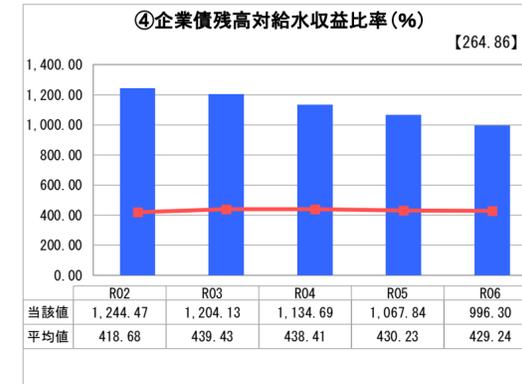
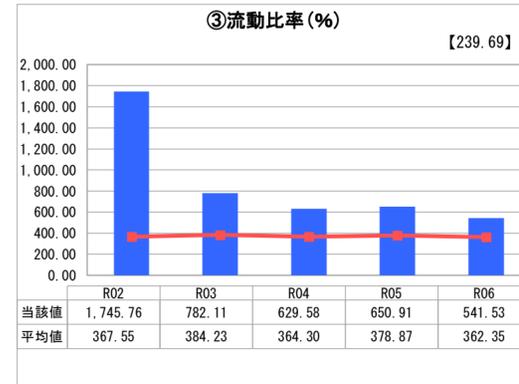
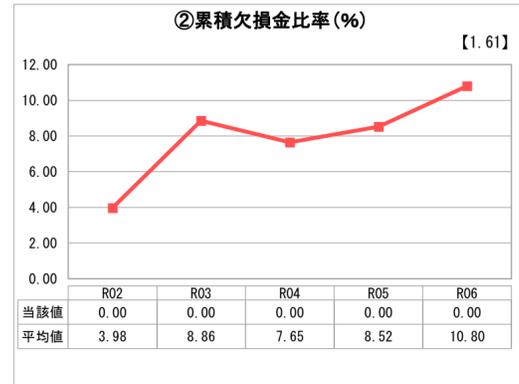
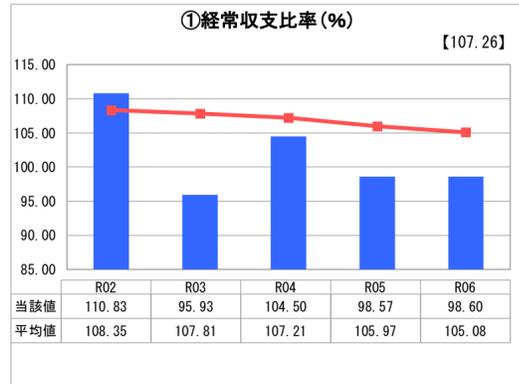
岐阜県 安八町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	45.02	100.00	2,200	

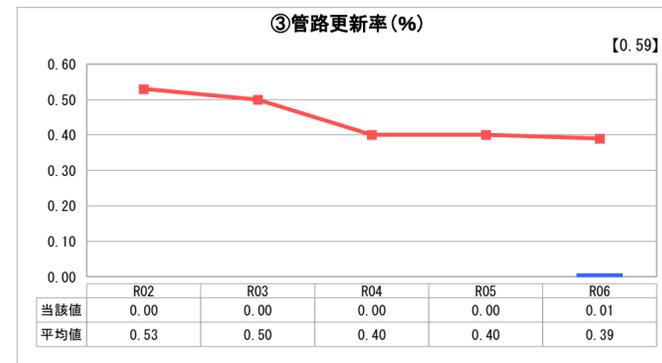
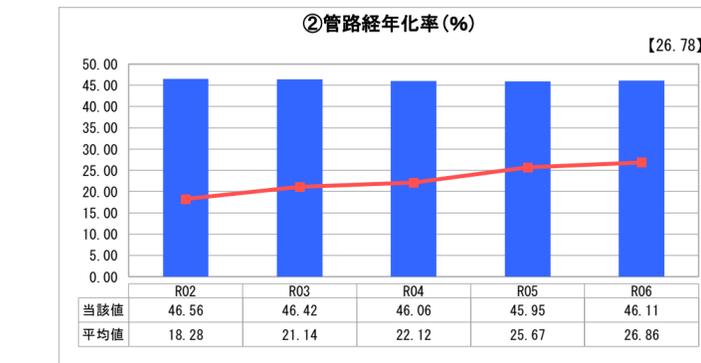
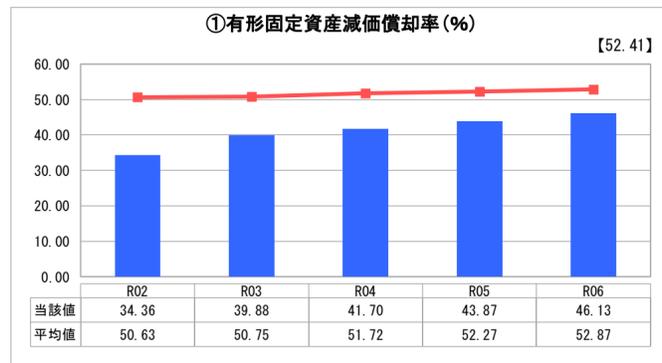
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,456	18.16	796.04
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
14,714	18.30	804.04

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率及び料金回収率において前年度と比較してほぼ横ばいで概ね健全であり経営においては安定している。
しかし、両数値共に100%を割り込んでいるため、今後一層の費用を抑える経営努力及び効率性を高める方を続けていく必要がある。
企業債残高対給水収益比率において、類似団体平均値より高い水準にあるのは、平成5年度から平成21年度にかけて施工した水道管布設替工事に係る借入及び平成29年度より配水場更新事業の施工に係る借入のためである。
一方、企業債の償還が進み、少しずつではあるが残高が減少していることから、同比率も減少傾向である。

2. 老朽化の状況について

基幹施設である配水場全施設について平成28年度より配水場更新計画に基づき更新事業（老朽改善・耐震対策）を行ない、令和2年度に完了した。管路に関しては、基幹管路（L≒28.6km）について耐用年数を超えている。その為、令和3年度に詳細な管路更新計画を策定し、令和4年度には導水管路更新設計を策定している。今後導水管路や重要な給水管路更新工事に着手していく予定である。
その他の管路においては、下水道管布設工事時（平成5年度から平成21年度）に布設替え済みである。

全体総括

現状の経営状況については概ね健全であると思われるが、企業債償還金が減少するまでの間は、管路更新事業等の投資的費用を抑えながらかつ企業債などを活用しながらも事業を実施していく必要がある。
経常収支比率及び料金回収率において前年度と比較してほぼ横ばいで概ね健全であるが、どちらの数値も100%未満であり、昨今の物価高騰のありを受け徐々に経営的に厳しくなると予想される。
現状の内部留保資金の状況、今後の人口動態を踏まえて、水道料金改正を視野に入れ経営戦略の見直しによる財政的シミュレーションを行い、今後の経営方針を決定する必要がある。